



食のプラットフォーム

KOCHI FOOD BUSINESS PLATFORM



高知家の食卓

食のプラットフォームとは、食品事業者を中心に、ものづくり系企業、生産者、大学などが参画して商品開発や販路開拓などにつながる交流や学びの場をつくり、高知県の地産強化をサポートする事業です。

第1回セミナー&交流会 [2019年度]

[主催] 高知県 [共催] 土佐FBC倶楽部

[定員]

100名

先着順、定員になり次第締め切りとさせていただきます

[日時]
令和元年

6月

22日

15:00~19:40

[場所]

高知共済会館 (高知市本町5-3-20)

[セミナー] 大ホール「桜」(3階) [交流会] 中会議室「藤」(3階)

第一部
セミナー
(参加費無料)

[I 新たな地産外商戦略の概要 / 高知県] 15:10~15:20
高知県の新たな地産外商戦略の概要と取り組みをご紹介します。

[II 基調講演①] 15:20~16:10

給食事業者の使命と 生産・供給側に求められること

社員食堂や病院・介護施設の食事が話題になることが多くなっています。外食の中でも「給食」と呼ばれるこれらの業態は、特定の対象者に継続的に食事を提供するため、利用する方の健康状態に大きな影響を与えます。そのため“安全で安心、信頼できる食の提供”は給食事業者の使命といわれています。この使命を果たすために、生産・供給側に求められることを、さまざまなデータから検証します。

[講師] エームサービス(株)
運営・品質管理本部 理事 松崎 義則 氏

[Profile] 2006年2月、エームサービス(株)に入社。2009年、IDSセンター長に就任。2015年に品質統括センター長(現職)、2018年に理事就任。給食業界で3社の品質管理業務に携わる。個人資格として、JRCA登録・品質マネジメントシステム(ISO9001)審査員補、JRCA登録・食品安全マネジメントシステム(ISO22000)審査員補、食品産業グローバル革新支援事業・HACCP指導者、認定医療経営士(3級)を保有。



[III 基調講演②] 16:20~17:10

惣菜店の裏側、 全部お見せします!

都心を中心に全国33店舗を展開する「健康咲かせる手づくり惣菜“咲菜”」は、「家庭料理が一番」「食は絆」の考え方をもとにした店づくりで、リピート率9割、毎日通うお客様が3割を誇る地域密着型の惣菜店です。独自に築きあげてきた顧客を飽きさせないメニューバリエーションと店内オペレーションの仕掛けはもちろん、これからの惣菜店に求められる商品づくりや事業展開についてご講演いただきます。

[講師] (株)千惣
代表取締役社長 渡辺 将一 氏

[Profile] 1996年、岡山フードサービス(株)入社。2006年に同社が100%出資する(株)千惣に転籍し、2016年から現職。「美味しい・安全安心・健康・手づくり・出来立て・便利」をモットーに、家庭料理そのものをお店で再現し、家庭で作る料理の代役となることを目標に惣菜店を経営。現在、関西エリアに19店舗、中部エリアに2店舗、関東エリアに12店舗。年商38億円を目指す。



[IV 事務局からのお知らせ]
17:10~17:20

2019年度の食のプラットフォーム事業の取り組みなどをご紹介します。

第二部
交流会
(参加費)
4,000円

[V 試食試飲会・懇親会]
17:40~19:40

セミナー参加者の皆さまの交流を図り、情報交換などの場づくり、高知県内食品の試食試飲アンケートなどを行います。

お申し込み
お問い合わせ

土佐FBC倶楽部

食のプラットフォーム
事務局

〒781-3406 高知県土佐郡土佐町高須305
NPO法人いほく活性化機構内 高橋、田上

TEL 0887-70-9820 FAX 0887-70-9821 URL <http://food-platform.jp> E-mail: kochi@food-platform.jp

